



夏の訪れが感じられる季節になりました。校内においても、6 月 18 日より夏服完全更衣へと移行になりました。また、1 学期の最大の行事ともいえる旅行的行事が無事終了いたしました。各学年が取り組んだ活動の様子をご紹介します。

野外学習

1 年学年 宮崎 亜未

6 月 7 日（木）に、1 学年は野外学習を行いました。昨年までは炊事学習を行っていましたが、天候に左右されること、食物アレルギーをもつ生徒が増えていることを考慮し、今年は円山動物園と札幌オリンピックミュージアムで調べ学習を行いました。また、10 月の陸上競技大会が円山陸上競技場で開催されるため、その練習の意味も込めて、班単位で地下鉄に乗り、円山公園駅と円山動物園に集合することにしました。1 年生ということもあり、子供だけで公共交通機関に乗った経験が少ない生徒もいました。券売機に戸惑い、乗り継ぎ料金に戸惑い、乗り換えに戸惑い、6～7 名の班員で歩くことに戸惑いと、生徒たちは戸惑いの連続であったようです。



調べ学習では、班ごとにテーマを設定し、そのテーマに基づいた課題を一人一人が設定しました。しかし、実際動物園とミュージアムへ行くと、自分の課題に関する資料がなかったり、動き回る動物からは観察できなかったりと、調べ学習がスムーズに行えない生徒たちもいました。ここでも、生徒たちは大いに戸惑い、急遽変更しなければならなくなった課題について、頭を悩ませていました。

しかしながら、失敗は成功の母というように、戸惑ったことにより、生徒たちは自分たちで考え、判断し、行動するという経験ができました。それにより、自分たちに必要な力は何かについても、考えることができたと思います。日に焼けた顔は、ほんの少し、大人びて見えました。暑い中でも一生懸命メモを取り、意欲的に学習に励んでいた 1 学年ですので、この野外学習での経験を生かし、今後さらに成長してくれることを楽しみにしています。

「野外学習を振り返って」

1 年 1 組 相場 美月

初めての野外学習に行き、初めての班行動をして思ったことは、班長の存在の大きさです。班がバラバラになりそうな時などしっかりと班全員をまとめていたりして、すごいなと思いました。

オリンピックミュージアムでは、たくさんの色々な体験ができ、シアターではオリンピックの歴史を見ることができてすごく楽しかったのですが、一回だけ班行動がはぐれてしまったのでそこはもう少し気を付ければ良かったと思います。でも、すごく楽しかったし、勉強になったのでそこは良かったです。

円山動物園では、みんなで昼食を食べた後に動物園内をまわりました。班の人全員が円山動物園で調べ学習だったので、午前とは違ってみんな真剣に個人のテーマにそって学習していたと思います。動物と触れ合える場所や、ボルタリングをのぼって動物を見れる場所があってすごくおもしろかったです。

今回の野外学習の反省点は、オリンピックミュージアムで少しの間だけどはぐれてしまったことです。この反省を生かし、またこのような機会があれば気をつけていきたいです。でも、今回の野外学習で、班の人との距離が一気にちぢんだと思うので良かったです。

宿泊学習

2学年 宮前 順一

6月8日（金）～9日（土）の1泊2日の日程で2学年は滝川方面へ行ってきました。

2学年の学年目標は「信号機」。「赤」は人の話を聞くとときに静かにする。「青」は学校行事などの場面で精一杯盛り上がる。

「黄色」は今何をすべきかを自分で判断する。という意味が込められています。宿泊学習中も2学年全員でこの「信号機」



を達成しようという話から宿泊学習が始まりました。1日目はロケット製作・打ち上げで有名な「植松電機」さんを訪問しました。全長40cmほどのモデルロケットを製作し、実際に打ち上げることができました。その後は植松努さんのお話。「人は失敗する生き物だから失敗を恐れてはいけない。何かに挑戦するときは『どうせ無理。』ではなく『だったらこうしてみたら？』と前向きな気持ちをもつこと。」という話を聞き、生徒たちは目を輝かせながらメモを取っていました。その後ネパール深川へ。1番盛り上がったのは学年レクでした。「学年レクは青信号」ということで、ダンスあり、お笑いあり、首都早押しクイズ対決あり、陸上部あるあるあり、バイク対決あり、仮面ライダーショーあり、と多様なプログラムで思いっきり盛り上がっていました。2日目は滝川市 B&G 海洋センターでカヌー体験と文化伝習館での陶芸・染め物体験でした。気温が11℃くらいという寒さでしたが、生徒たちはカヌーを漕ぎ、「味のある」陶芸作品を作っていました。バスの中では各クラスが考えたバスレクで楽しみながら、満足そうな顔で学校に到着しました。12日（火）に学級反省を行ったところ、生徒たちからは「時間を意識するようになった」という成果と「ふざけているところと真剣になるところの切り替えをもっと早くする」という課題が出てきました。1泊2日でしたが、その中でも生徒たちは成長し、次の課題を見つけ、よりよい学年を目指そうという前向きな姿を見せていました。この学年が目指す「自治」を達成するために、「信号機」の切り替えを早くし、お互いをサポートしながら成長して欲しいと願っています。

「宿泊学習を振り返って」

2年1組 小原 将宜

僕の中で心に残っていて自分の成長につながったことは、植松さんのお話です。植松さんの話は冗談まじりでおもしろくて聞きやすい話でした。なお、将来のことや人生についても真面目なことも言っていてとてもためになる、僕の中で一番忘れられないお話で自分の姿や生活面でも考えさせられるとても成長のできる話となったからです。

また楽しかったことは B&G 海洋センターでのカヌーとローボート体験です。最初はできるか不安でしたが、教えてもらった通りにやってみると意外と簡単でとても楽しかったです。2人乗りカヌーでも2人で息を合わせて漕いでみたら、とても上手にできました。その後にやったボートでも「OS(オーエス)！」とかけ声で前に進んで B&G の方からも「上手」と言われて良かったです。しかしその後に腕がとても疲れました。

修学旅行

3学年 市川 大貴

2018年5月26日(土)、北陽中学校3学年、2泊3日の修学旅行がスタートしました。朝は6:20に札幌駅集合。列車で函館へ。前日緊張からか、修学旅行に行きたくない…と言っていた生徒も楽しく自由時間をすごすうちにすっかりリラックス。特に多くの生徒が初めて経験した新幹線では、青函トンネルを通るだけで大興奮。車内の話もはずみ新青森駅を下車駅と勘違いした生徒も多数いました。盛岡に着いてすぐに行われた自主研修。食についてを学習テーマにしたグループも多くありました。それぞれが盛岡の文化を体験することができました。



夜はホテルで津軽三味線や跳人(はねと)体験。三味線の力強い演奏を聴き、その後は私自身も生徒と一緒に跳ね、熱い夜を過ごしました。2日目はまず藤原の郷と座禅体験に分かれ、貴重な体験をしました。その後、平泉で合流。本物を見ることの大切さを学んだ生徒もいたようです。そして多くの生徒が印象に残った猊鼻溪での舟下り。自然の大きさを目や肌で感じ、船頭さんの唄を耳で楽しみました。夜は学年レク。腕相撲やでんじろう先生に扮したある先生の登場で大盛り上がり。このレクでは、体育委員や学級代表たちが特に頑張っていて仕事をしていました。3日目は手作り体験。それぞれが工夫をし、陶器やこけしなどを一生懸命作りました。バスの運転手さんやガイドさんと離れるころには、修学旅行が終わってほしくないな、という声が聞こえてきました。何より生徒の笑顔や声が嬉しかったです。また、時間への意識が高まった生徒も多くなりました。今後にもつなげて、より良い学年を目指していきます。保護者の皆様、朝の見送りや帰りのお迎え、さらには事前の準備等ご協力、ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

「修学旅行を振り返って」

3年1組 森田 春香

中学校生活最大のイベント、「修学旅行」。それは事前学習や準備を含め、とてもあっという間の出来事であった。みんなで遊んだり、お土産を買ったりしたこと。猊鼻溪での舟下りや藤原の郷での見学など、書きつくせないほどの思い出があるが、今回は一番思い出に残っている自主研修について書こうと思う。

私は南部鉄器について調べるグループだった。しかし、ただ南部鉄器を調べただけではなく、お団子を食べたり、養蜂所のジェラートを食べたりと食に関する学習もできた。特に砂糖を使わない醤油団子は、札幌で食べていたものと味が全く違い、食感も歯ごたえがあってとてもおいしかった。お店では丁寧な説明もしてくださったため、違いが分かりやすかった。

その後、南部鉄器を学習するために釜定工房に行こうとした。しかし、歩いても歩いても工房にたどり着かない。研修開始わずか40分で迷子になってしまった。その次の鈴木工房に行くときもまた迷ってしまった。私はこの自主研修で、極度の方向音痴だということ、そして地図音痴だということを知った。知らなかった街だからなのかもしれないが、それにしても迷いすぎてしまった。同じグループの人には申し訳なかったと思う。

もちろん、ただ迷っていたわけではない。新しい知識も得ることができた。南部鉄器は、安いものだと千円以内でも買えるが、高いものは何十万もするというのを知り、とても驚いた。この値段には、形や大きさだけでなく、人の手によってどれだけの苦労や時間をかけて作られたのかも関係しているのだと学んだ。このような日本の伝統をこれからも繋いでいっていただきたいと私は思う。また、私はお土産に風鈴を買った。南部鉄器から出るきれいな音は夏にぴったりだと感じたからだ。

私はこの修学旅行で多くのことを学び、たくさんの思い出をつくれた。いつか大人になった時、また盛岡に行きたい。

6/18 ボランティア清掃

生徒会主催行事であるボランティア清掃（クリーンアップ Hokuyo）が和光町内会の方々にも参加・協力いただいております。150名以上の生徒たちが参加し、グループに分かれて、校外の麻生公園やひまわり公園などにおいてゴミ拾い活動を行いました。生徒たちが熱心にボランティアをする有意義な時間になりました。



中体連の開催について

今年度も以下の日程で中体連選手権大会が開催されます。各部の活躍を期待したいと思います。なお、該当部活動以外の一般生徒が会場に応援等に行くことはできませんので、ご注意ください。

【水泳部】（全市）6/16～17

【相撲部】（全市）6/23

【サッカー部】（地区）6/24・30（全市）7/14～15

【陸上競技部】【柔道部】6/30～7/1

【野球部】（地区）6/30（全市）7/7～8

【男女バスケットボール部】（全市）7/7～8・7/14～15

【男女バドミントン部】（地区）6/30～7/1（全市）7/14～15

【剣道部】（全市）7/7～8

7月のおもな行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
2	月	生徒会委員会	17	火	期末懇談会③ 完全下校
4	水	1年心臓検診 選挙管理委員会	18	水	期末懇談会④ 完全下校
		3年卒業アルバム写真撮影	19	木	期末懇談会⑤ 8組校外宿泊学習① 完全下校
5	木	3年安全教室	20	金	学期末清掃① 8組校外宿泊学習②
		サンサンサロン	23	月	学期末清掃② 夏季図書貸出①
6	金	職員会議 完全下校	24	火	学期末清掃③ 夏季図書貸出②
11	水	学校祭部門会議①	25	水	1学期終業式 完全下校
12	木	期末懇談会① 完全下校			第2回定期テスト範囲発表
13	金	期末懇談会② 完全下校	詳しくは7月行事予定表をご覧ください		